

近森病院での実践

治療者患者関係から、フットサルチームでの監督と選手へ

近未来的 な作業療法 について

～織田靖史が今考えていること。～



作業療法は出会いの中で変化する？

申込フォーム



マインドフルネスとの出会いと作業療法との融合

感情調節困難事例へのまなざしと自殺対策

日時

2026年 1月21日(木) 19:00-21:00

場所

ZOOM

定員

先着 30名
(事前予約制)

参加費

3000円 (学生: 500円)

対象者

- 医療従事者の皆さん、学生さん
- ※職種は問いません
- その他 ご興味ある方はどなたでも



県立広島大学三原キャンパス

織田 靖史

准教授/博士 (保健学)

作業療法士、公認心理師、

社会教育士、

リスニングアワー公認ガイド

研究テーマ：マインドフルネス作業療法 (MBOT) の開発、感情調節困難を持つ対象者に対する作業療法（自殺・自傷を含む）、ストレスケア（特に産業保健領域）、作業療法（特に精神障害領域）の教育法の開発、精神障害者のスポーツ、アスリートのメンタルヘルス

セミナーの内容

- 講義：約60分の講義！ (アーカイブ配信あり)
- ディスカッション：皆さんの興味関心を深めます
- 参加者同士の交流機会もあります
- 放送後記：終了後アンケートの意見をもとにした内容の動画で後日配信します！

